

T W C ニュース

2019年度 春のウォーキング

—小田城址～平沢官衙遺跡へ、つくばの
歴史を味わおう—

令和元年5月23日

TWCの公式年中行事の、春のウォーキングは、願ってもない穏やかな晴天の下、自然を満喫しながら10名の参加を得ておこなわれた。

新緑の宝篋山のふもとの市営駐車場に全員9時45分に集合し、近くの吉沢ミートで、この日のお弁当を受け取り、出発の準備は整った。

篠原さんの指揮により、軽く準備運動を行って、閑散とした歴史の町並みを満喫しながら、3キロ先の平沢官衙を目指す。

途中、木陰を見つけて休憩をとり、目的地の近くの総合体育館・市民研修センターの庭に辿りつき、一休み。そして土手の坂をのぼると北条大池が広がる。

日頃運動で鍛えているおかげで、全員元気いっぱい平沢官衙に到着したのはお昼少し前であった。



テレビでも連日報道されているように、この日も記録的な高温で、平沢官衙の事務所の軒下で全員お弁当をいただき、しばし休憩。全員で記念写真をとり、帰路に向う。



写真は、筑波山を背景にして国道125号線からリンリンロードに至る途中の農道のながめ。なんと美しい筑波山ではないか。

このへんで収穫されるお米は北条米であろうか。

お米のほかに、たくさんのたまねぎも栽培されていた。小田のたまねぎとして有名ならしい。

リンリンロードは、一直線の自転車専用道路。時折、若者が自転車で通過する。鉄道がここを走っていたことを、わずかに物語る小田駅のプラットフォームが、小田城址の記念館のそばに残されていた。



記念館について、休憩しながら小田の歴史をまとめたビデオを観賞。

最後に、城址公園として管理されている城跡を散策、春のウォーキングは終了した。(文責：矢部)